



あい 愛 逢

第  
30  
号

特定非営利活動法人 愛逢  
 尼崎市小中島1-20-21  
 電話 06-6493-1424  
 F A X 06-6493-1443  
 発行責任者 長谷川 達雄  
 発行日 2010年2月18日

## 生と死を考える講演会

『よく生き、よく笑い、よき死と出会う』

1月31日13時～15時（聖トマス大学サピエンチタワー）

今年も愛逢の恒例になりました「生と死」を考える市民講座が開催されました。講師が世界的にも有名な、アルフォンス・デーケンさんだったので、申込みが殺到し、2週間前から事前申込みをお断りせざるを得ませんでした。お断りした方々には大変申し訳なく思っております。紙面を借りてお詫び申し上げます。

「死」の哲学を世に広められたデーケンさんは、ユーモアを交えながら、受講生の笑っている間に、自分の「死」と向き合い、結果として最期まで自分がどう生きてらよいのだろうか？と自分自身に問いかける素晴らしい機会を与えてくださいました。受講された方々は、大変満足して帰っていただけました。



### 満員で溢れる会場

受講生の感想は、

- ・よく生きるためユーモアを持てるように温かい思いやりを持って生活したいと感じた。
- ・父を看取る時、泣き笑いの毎日でよい死に出会えたと思っております。経験がそのまま話の中で出てきた。
- ・90歳になる母との接し方で悩んでいましたが、沢山の教えを頂き有難うございました
- ・テスト勉強サボって来たかがありました。
- ・ユーモア・愛と思いやり。人の気持ちを考える…そうなんだと気づきました。



アルフォンス・デーケンさん

## 『愛逢の家』へ皆さんの想い

『愛逢の家』に対する想いが届きました！「近くに『愛逢』があることを知り希望が湧いた」、「病院で亡くなるのが当たり前である中で最後まで地域で暮らせる為の活動は素晴らしい」、「こういう施設があることを初めて知りました。現代社会の中では望

ましいあるべき必要な施設だ」、「このようなスタイルの老人の方が過ごせる所があることを知り驚きました」、「とても素敵な、そして必要な活動をされている」等のご意見がありました。



犬を抱っこする原さん



服部さん



たこ焼きパーティー

「愛逢の家」が開所して早3ヶ月が過ぎました。スタッフのチームワークは抜群でお互いに助け合いながら大きな失敗もなく第1段階をクリアできたのかな？と思っています。小さな失敗は山ほどありますが・・・。

たとえ失敗しても施設長の兼行さんは、「失敗してよかったのよ。教えるチャンスができたから！今度からは気をつけようね」とやさしく指導してくれます。ほめられて伸びるタイプの私には何よりです。



紙粘土でお雛作りする長谷川さん

さて入居されている三人の方も随分落ちついて生活され、我ままを言ってくれる様になりました。お部屋から1歩も出られなかった方も、ダイニングでたこ焼きパーティーで盛りあがったり、習字、紙粘土のお雛様作り、百人一首、テーブルに合わせて歌う等ふれあう機会も増えてきました。又、ボランティアさんに掃除、食事作り、外出介助等をお世話になり入居者、スタッフ共々感謝しています。今後もよろしくお願い致します。



<スタッフ主任 大森視也子>

### NPO法人愛逢 第7回総会

日 時 5月22日(土) 午後6時30分  
会 場 小中島福祉会館(2F)

### 会員登録更新と入会のお願い

会員の皆さま、会員登録の更新は、もうお済みでしょうか？昨年同様、引き続きましてお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

また新たに私達と一緒に活動していただける方は、正会員として、活動に賛同し、支援していただける方は、賛助会員としてお申込み下さい。

正会員：年会費 3,000円 入会費：2,000円(正会員のみ)

賛助会員：年会費 2,000円 ※お問い合わせ 電話 06-6493-1424

# 第18回ふるさと雪まつり

## みんなで楽しみました



2月の恒例行事になっているふるさと雪まつりが、今年も祭日の「建国記念の日」の2月11日（木）に丸橋公園で開かれました。あいにく前日は大雨で、当日も降水確率が午前40%、午後70%と予報されていたので心配しましたが、それほど降ることもなく、たくさんの人たちが参加し、楽しいひとときを過ごしました。

雪は今年も県北部の香美町から大型ダンブ2台で届けられました。小さな子どもたち（大人も？）は大喜びで、雪投げやトンネルを造ったりして楽しく遊んでいました。「雪は初め

てですか？」と子どもたちに聞きましたが、誰もが毎回この雪まつりに参加していると答えてくれました。

各団体の食べ物のテントは愛逢の豚汁をはじめとし、焼きそば、やきイカ、コロッケ、ぜんざい等々どれもが早々と売り切れるという盛況でした。琉鼓会は今年も元気なエイサー踊りを披露してくれました。紙芝居もありました。「愛逢の家」の利用者さんもご家族に連れられ、愛逢の豚汁をおいしく食べていただきました。香美町の皆さん、本当にありがとうございました。

（富松）



雪とたわむれる少女



「めっちゃ楽しいー」



「愛逢の家」の利用者さん



「豚汁、暖まるヨー」



「紙芝居、おもしろいよー」



琉鼓会のエイサー踊り



「お嬢ちゃん、ありがとう」



長蛇の綿菓子行列



皆さん、ご参加ありがとうございました。来年もよろしく。

### ミッション(社会的使命)

私たちは多様な生き方が尊重され、  
誰もが安心して暮らせる地域を作る為に、  
仲間と支えあい(愛)、つながり(逢)っていきます。

## 理事研修を開催しました

2月7日、午前10時～18時までわかさ診療所研修室で、NPO愛逢理事研修が開催されました。

昨年の総会で策定された中期ビジョンの中間総括を行い、来年度の方針に反映されるところまで到達することができました。

会議の後は、新年交流会で楽しく懇談を行いました。



理事研修中のみなさん

## ～講座受講生が実習にやって来ました！！～

NPO法人シンフォニー2級ヘルパー講座

1期から講師として担当してきた『シンフォニー2級ヘルパー講座』。今回も6人の実習生を受け入れました。みなさん緊張しながらも一生懸命学ぶ姿勢で励んでいました。

「初心忘れるべからず」、はるか大昔（笑）同じようにドキドキしながら実習を行った事を思い出します。みなさん、今の気持ちを大切に！、そして忘れずに頑張ってください。

次回5月から、『第3回シンフォニー2級ヘルパー講座』が始まります。興味のおありの方はいつでも愛逢にお問い合わせ下さい。<中田佳代子>



講義の様子

## ボランティア体験講座～園田今昔物語

場所：聖トマス大学サピエンチタワー（3F）

	内容	日程
1回	園田今昔物語	2月17日(水)13:30～15:30
2回	園田地域の今	2月24日(水)13:30～16:00
3回	みんなで園田地域の未来・夢を語り合おう	3月3日(水)13:30～15:30



## ホット待<sup>タイム</sup>待<sup>ム</sup>



愛逢ニュース25号から、前編集委員のTomyから、パソコンでのレイアウトお手伝いを引き継ぎましたボランティアの『パソコン少年』です。NPO法人愛逢のボランティアスタッフに加わって早一年が過ぎました。悪戦苦闘でニュースのレイアウトのお手伝いしています。福祉関係に対しては全くの素人です。地域交流など初めて経験する。世の中はデフレ不況、新卒採用の減や、派遣切りなどで社会復帰できず住まいも無いような人たちが多くいます。自分は障害を踏まえ、ある日あの時愛逢さんの理事さんの声かけがなかったら路頭に迷っていたことでしょう。今は、心がホットになるように毎日頑張っています。

<パソコン少年>